

議案第 56 号

桐生市市税条例の一部を改正する条例案

桐生市市税条例の一部を改正する条例を次のように定めるものとする。

令和 3 年 8 月 26 日提出

桐生市長 荒 木 恵 司

桐生市市税条例の一部を改正する条例

桐生市市税条例(平成 10 年桐生市条例第 2 号)の一部を次のように改正する。

第 24 条第 2 項中「及び扶養親族」の次に「(年齢 16 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。)」を加える。

第 34 条の 7 第 1 項第 2 号及び第 3 号中「寄附金(」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同項第 4 号中「を除く。」を「及び出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」に改め、同項第 5 号及び第 6 号中「寄附金(」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同項第 7 号中「を除く。」を「及び出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」に改め、同項第 8 号中「寄附金(」の次に「出資に関する業務に充てられることが明らかなものを除き、」を加え、同項第 10 号中「もの」の次に「及び出資に関する業務に充てられることが明らかなもの」を加える。

第 36 条の 3 の 3 第 1 項中「控除対象扶養親族を除く」を「年齢 16 歳未満の者に限る」に改める。

附則第 5 条第 1 項中「及び扶養親族」の次に「(年齢 16 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。)」を加える。

附則第 6 条中「令和 4 年度」を「令和 9 年度」に改める。

附 則

(施行期日)

第 1 条 この条例は、令和 4 年 1 月 1 日から施行する。ただし、第 24 条第 2 項及び第 36 条の 3 の 3 第 1 項の改正規定並びに附則第 5 条第 1 項の改正規定並びに次条第 2 項の規定は、令和 6 年 1 月 1 日から施行する。

(市民税に関する経過措置)

第 2 条 この条例による改正後の桐生市市税条例(以下「新条例」という。)第 34 条の 7 第 1 項の規定は、所得割の納税義務者がこの条例の施行の日(以下この項において「施行日」という。)以後に支出する同項に規定する寄附金又は金銭について適用し、所得割の納税義務者が施行日前に支出したこの条例による改正前の桐生市市税条例第 34 条の 7 第 1 項に規定する寄附金又は金銭については、なお従前の例による。

2 新条例の規定中個人の市民税に関する部分は、令和 6 年度以後の年度分の個人の市民税について適用し、令和 5 年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

議 案 説 明

議案第 56 号 桐生市市税条例の一部を改正する条例案

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税について所要の改正を行おうとするものです。